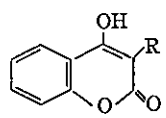
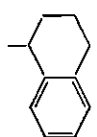
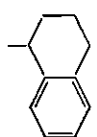


分類	殺 殺 剤	ク マ リ ン 剤	No.36
品名・成分・含有量	<p>水溶液：水溶性ラテミン錠…ワルファリン 2%含有                      粉末：ラテミン*…… ワルファリン 0.025%含有                      デスマオ*…… “ 0.05%含有                      ラッテ・スローバッグ* “ 0.1%含有                      デスワリン*…… “ } 0.5%含有                      強力ローダグ …… “ }                      ラテミンコンク …… “ }                      メリーネコクマリン …… “ }                      チューモア「コンク」 …… “ } 1%含有                      粉末ラテミン “ }                      粒 剤：固形ラテミン…ワルファリン 0.03%含有                      クマリン3号 …… “ }                      クマリン …… “ }                      ヤソミン1* …… “ }                      メリーネコ3号 …… “ } 0.1%含有                      チューモア* …… “ }                      固形チューモア1号 “ }                      ラットライス（農薬外）* “ }                      ダイワクマレッド* “ }                      ヤソール …… “ }                      テックルラットB*… “ }                      ヤソミン …… “ }                      固形チューモア2号 “ } 0.2%含有                      クマリン20 …… “ }                      粉 末：エンドックス*…クマテトラリル 0.75%含有                      ダイナリン*…… “ 0.035%含有                      *販売中止</p>	<p>毒性機序</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロトンピン生成阻害作用</li> <li>・毛細血管損傷作用</li> <li>・第Ⅶ,Ⅸ,Ⅹ因子減少</li> <li>肝変性作用</li> </ul> <p>構造式</p>  <p>R: <math>-\text{CH}-\text{CH}_2-\text{CO}-\text{CH}_3</math></p> <p>ワルファリン (MW: 308)</p>  <p>R: </p> <p>クマテトラリル (MW: 297)</p>	
	中 毒 死 量	<p>ワルファリン ラット経口 LD<sub>50</sub> ♀ 58 mg/kg                      (ワーファリン) ♂ 323 mg/kg                      ヒト経口推定致死量 50 mg/kg (1回)                      (参考) 最高投与量相当1回量 75 mg                      クマテトラリル ラット経口 LD<sub>50</sub> 17 mg/kg</p>	
中 毒 症 状		処 置 法	
<p>初期症状→悪心、嘔吐、腹痛                      実際の中毒では下記の症状はまれである。                      鼻出血、皮下出血、肘・膝関節の出血、齒齦出血                      血尿、血痰、直腸出血                      四肢の腫張（筋肉内への出血のため）                      麻痺（中枢神経への出血のため）、                      出血が持続すると、出血性ショックとなる。                      発声困難、嚥下困難、呼吸困難</p> <p>検査 プロトンピン活性低下                      プロトンピン時間の延長 } 重篤度の指標                      凝固時間の延長</p>		<p>乳幼児が少量誤飲した程度では問題ない。                      &lt; 100 mg 以上服用した場合は下記の処置を行う &gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 胃洗浄</li> <li>② 吸着剤 活性炭 (40~60 g → 水 200 mL)</li> <li>③ 下 剤 硫酸マグネシウム (30 g → 水 200 mL)                      または、                      マグコロール®P (1包 → 水 200 mL)</li> <li>④ 輸 液</li> <li>⑤ ビタミン K<sub>1</sub> または K<sub>2</sub> の投与 (通常 10~30 mg)                      静注では 10 mg/分を超えぬ速さで行う                      &lt; 過量投与に注意 &gt;</li> <li>⑥ 出血が著明な場合                      新鮮凍結血漿または乾燥人血液凝固第Ⅸ因子複合体                      (プロブレックス®ST, クリスマシン®M など)                      投与禁忌: アスピリン, キニジン, スルファメチゾール,                      カペシタピン等</li> </ol>	